

岡山県立倉敷天城高等学校

理数科ニュース

第4号

8月27日発行

発行：理数科

～2022年度 中国四国地区生物系三学会合同大会 島根 「奨励賞」受賞～

日時：令和4年5月21日（土）

主催：（公社）日本動物学会・（公社）日本植物学会・（社）日本生態学会

場所：本校第2生物教室から参加（オンライン）

参加：理数科3年次 「バナナの成熟に伴う水溶性タンニン量の変化について」

「プラナリアの記憶の継承について」

「アリの生態について」

事前に数日間、LINC Biz 上に要旨・ポスターを掲載し、各学会員の方々から質問や助言をいただき、それを踏まえて zoom にて2分間の発表を行いました。その結果、植物学分野、動物学分野、生態学分野の計31題のポスター発表から、植物学分野に応募した理数科3年次の「バナナの成熟に伴う水溶性タンニン量の変化について」の班が、奨励賞を受賞しました。

～第24回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会（高知大会）～

主催：中国・四国・九州地区理数科高等学校長会

ポスター発表部門：理数科3年次「バナナの成熟に伴う水溶性タンニン量の変化について」

～第1回オープンスクール～

日時 令和4年7月26日（火）9：00～11：00

本校理数科に関心を持つ中学生42名が参加してくれました。倉敷天城高校の紹介が行われた後、理科棟の各分野の教室にて、2年次生が進めている課題研究を見学してもらいました。本校の1年次生が案内し、課題研究の内容についても説明しました。9つの課題研究を紹介しましたが、中学生は、どの研究に対しても興味を持って聞いていました。この行事のあと、理数科1・2年次生で第2回シンポジウムを行いました。1年次生が行っている課題研究の分からないこと、困っていることについて質問し、2年次生から助言をもらいました。1年次生は課題研究のテーマがほぼ決まり、後期から本格的な課題研究が始まります。

